



### 目次

- P2 愛知県シルバー事業推進交流大会
- P3 活いき感謝祭 稲武・小原・下山
- P4 マレットゴルフ大会
- P5 内職・交流サロン
- P6・7 自主事業班取材記事「きのこ班」
- P8・9 各委員会活動報告
- P10 女性部会活動報告  
取材日記(一生会)
- P11 女性のついで  
美容セミナー・リースづくり
- P12 事務局だより・ひとり言

### 表紙について

シルバー杯マレットゴルフ大会  
集合写真・大会の様子  
詳しくは4ページにて紹介!



公益社団法人 豊田市シルバー人材センター

〒471-0027 豊田市喜多町6丁目61番地1  
(豊田市福祉就業センターふれあいの家内)

TEL 0565-31-1007 FAX 0565-34-3238

ホームページアドレス <http://www.sjc.ne.jp/toyota>

メールアドレス [toyota@sjc.ne.jp](mailto:toyota@sjc.ne.jp)

会員数(2023.3.17現在) 2,103名《(男)1,423名(女)680名》



シルバーとよたは、古紙配合率100%の再生紙を使用しています



# 令和4年度 愛知県シルバー人材センター 事業推進交流大会

令和4年10月12日(水)名古屋市の日本特殊陶業市民会館にて、令和4年度愛知県シルバー人材センター事業推進交流大会が開催されました。今年度は、中継映像の視聴といったリモートでの参加ではなく、受賞者の中から参加希望者を募って、実際に現地で大会へ参加しました。他センターの参加者数は1〜30名と幅広く、withコロナの生活がだんだん浸透していく中でも、感染への意識は人それぞれであることを感じた大会でした。

今大会は顕彰の部と交流の部の二部構成で実施されました。顕彰の部では、シルバーの事業の発展に貢献していただいている長寿会員と模範会員の表彰が行われ、当センターは10名の会員が受賞されました。

交流の部では知多市シルバー人材センターの自主事業である「どう農園の運営」についての事例発表がありました。ふどうの生育には手間暇がかかりますが、それこそがやりがいとなり、会員の社会参加・健康増進に繋がっているそうです。最後には、岡崎を中心に活躍するグレート家康公「葵」武



**連合会表彰受賞者模範会員**

受賞された皆様、誠におめでとうございます。これからも健康と事故防止に留意して就業していきましょう。

将隊の公演がありました。来場者参加型の演舞に積極的に参加している方が多く、武将隊の方から「こんなに盛り上がった演舞は久しぶりで嬉しい」と言われるほど会場が楽しい空気に包まれていました。



# 活きいき感謝祭

## in稲武

10月23日(日)稲武地区ふれあいまつりの会場に於いて、シルバー活きいき感謝祭が行われ、本所・足助支所・藤岡支所の自主グループの販売が行われました。

本所「イベント班」の玉せん・五平餅・みたらし・たい焼きには昼時多くのお客様が並び、足助支所のぜんざい、本所の布ぞうり・アクセサリー、藤岡支所の「えとせとら」にも多くの方に来ていただき、楽しく参加していただきました。お天気に恵まれたことは言うまでもなく、杉や桧に囲まれた稲武でマイナスイオンをたっぷり頂きながら、地元の方々の皆さんによる芸能発表・マウンテンバイクの試乗、また、今注目されている「ポッチャ」の体験等もあり久しぶりの賑わいの中、忘れかけていた沢山の人々との交流を楽しむことが出来ました。



## in下山

秋晴れの下、10月30日(日)に「しもやますマイルフェスタ」が開催され、本所「イベント班」と下山支所の「こんにやく班」の刺身こんにやく、「エコクラフト班」のクラフト製品が出店されました。

イベントのオープニングには地元中学生による吹奏楽演奏で会場には多くの来場者が演奏に聞き入っていました。イベント当日は、11月に開催された「ラリージャパン」のPRブースがあり、迫力のラリー映像が放映されていたほか、下山地区のゆるキャラ「五平マン」の応援グッズの配布もありました。シルバーのブースは勿論のこと、多くのブースに沢山の来場者でにぎわい大変充実したイベントとなりました。



## in小原

11月12日(土)小春日和を感じる素敵な一日「小原四季桜まつり」にて本所・各支所の自主グループが出店しました。中でも小原支所の「新鮮野菜」と本所の「きのこ」には秋の味覚を求めて長い列ができるほどの盛況ぶりでした。また、会場の一角ではクラシックカーの愛好家による車両展示などもしており、シルバー世代の方々が車を取り囲み談笑している姿もありました。

四季桜はまだ満開ではありませんでしたが、紅葉も進み赤と緑のグラデーションがとても素敵で自然の醍醐味を味わうことが出来ました。





# 第1回 シルバー杯マレットゴルフ大会

3月1日(水)豊田市運動公園マレットゴルフ場にて「シルバー杯マレットゴルフ大会」が開催されました。以前、会員アンケートで「会員同士の交流の場が少ない」という意見を多く頂きました。そのような意見に応え、総務委員会による大会を実現することが出来ました。当初は1月の開催を予定していましたが、しかし悪天候により延期となり、この時期となりましたが、大会を楽しみにしていた40名をこえる会員が参加されました。

今回の大会の目的は、会員同士の交流・親睦です。そのため、初めて顔を合わせる会員同士でラウンドするような組み合わせとなっております。皆さん若干緊張気味でしたが、数ホール回れば打ち解けて楽しくラウンドできていました。

ラウンド終了後に会員に話を聞いてみると「今日のために沢山練習したよ。」「昨日もここで練習したよ。」「今日の大会のためにマレットゴルフデビューしました。」など大会を楽しみにされていた方が沢山いることを実感しました。

ラウンドを終えて、各組スコア集計をすませてから表彰式に臨みました。優勝者は猿投地区の中田政洋会員でスコアは67でした。中田会員はホームグラウンドで慣れていることが有利であったと言っていました。マレットの前はゴルフを楽しんでいたが、今はマレット三昧で、あちこち出かけて練習や試合に励んでいる

そうです。優勝以外にも2位、3位、ブリービー賞、ラッキー賞等に賞品が贈られ、マレット初心者の方も楽しめる大会でした。

今回初めての試みとして行ったマレットゴルフ大会、会員の皆さんは大変満足されていた様子でした。この大会が今後継続的に開催され、多くの会員の皆さんの交流の場となればと思います。

## 大会結果

- |           |    |        |
|-----------|----|--------|
| <b>男性</b> | 1位 | 中田 政洋様 |
|           | 2位 | 藤沢 弘様  |
|           | 3位 | 梅村 康男様 |
| <b>女性</b> | 1位 | 山田かなえ様 |
|           | 2位 | 愛甲美代子様 |
|           | 3位 | 加藤妙子様  |





# 内職体験・交流サロン

令和4年11月21日から25日の平日、「内職体験・交流サロン」がシルバー人材センター本所(喜多町)にて開催されました。

今回の催しは、サロンに参加することで、仲間づくり・健康の維持・社会参加の喜びを得て、生涯現役で過ごせる居場所づくりを目的に行われたもので、22日と25日の2日間は「内職体験・就業相談会」を行い実際に内職作業を体験していただきました。

作業の内容は、粗品として渡される物で、市のごみ袋を2枚とチラシを透明な袋に入れる作業でした。簡単で、どなたでも気軽に参加できる作業でした。

内職体験に合わせて就業相談会も開催されており、「会員登録しただけど未就業でどんな仕事があるか知りたい」という方に対し、就業開拓委員の皆さんが面接を行い、現在の健康状態やどんな仕事に就きたいかなどを聞き取りながら仕事の紹介などをされていました。

24日にはスキップとよた(女性部

会)の企画による「アクリルたわしを作ろう」が行われ、部会員の皆さんが予め用意した材料を鉤針で編みこんでいき各々好きな大きさのアクリルたわしを完成させていきました。その後は、編み物で固まった肩や首、指をほぐす簡単なストレッチを行った後、穴あき文字のクイズで脳のストレッチもしました。なかなか答えにたどり着きませんでした。指導してくれた会員さんによれば、「答えが出なくても考えるだけでも良いですよ」と言われ、参加者一同笑顔になりました。

開催期間中はサロンルームを開放して、来館された方々にコーヒーマスター等をおふるまい、くつろいでいただきました。

21日はイベント班による、たい焼き・五平餅・みたらし団子の販売と、刃物研ぎ班による刃物研ぎが行われたので、刃物研ぎを依頼するお客様や、イベント班の五平餅が目当てで訪れたお客様などで賑わいました。



自主事業班  
取材記事メンバー  
募集中!

## きのこ班



ビニールハウスから木が・・・



説明していただいた山本会員

秋も深まる10月の中旬、自主事業班の1つである「きのこ班」の就業場所を訪問させていただきました。「きのこ班」は、御船町内にある「保安林」の一部を借りて活動をしています。「保安林」では電気は通っていませんし、火気の使用は禁止・許可なく保安林内の木を切ることも許されていません。唯一許された事は「敷地内へ水を通すこと」と、話してくれたのは「きのこ班」の班長 山本勝久会員（以下「山本さん」）。

さっそく、山本さんに敷地内を案内してもらいました。面積3000坪と広大な敷地の中に栽培用のビニールハウスが5棟並んでいます。このハウスは農家から不要になった物を会員総出で移築したそうです。よく見ると1棟のハウスから木が生えています！保安林の木は勝手に切ることができないので、木を残した状態でハウスを建てたそうです。（栽培には何ら問題ないとのこと）ハウスの並びの奥に進むと、約80cmに切り揃えられた無数の木が並べられていました。「しいたけ」の栽培です。きのこ班で栽培するきのこは「原木栽培」で行われており、栽培に必要な木は地域で伐採された「コナラ」「栃」「櫟」など分けていただいているそうです。

頂いてきた原木にドリルで穴を空け、そこに菌を打ち込んでいきます。菌打ちをした原木は、西風が通る日影に「合掌積み」で置かれます。

並べられた原木からは、チラホラとしいたけが生えているのを見かけました。

続いては「ヒラタケ」の栽培についてお話を伺いました。話を聞くためにハウス内に移動すると、ハウス内には飛び石のように原木が沢山並べられていました。ヒラタケの栽培は、直径30cm高さ20cmの原木を地中に埋め、表面に菌を塗り付け栽培します。栽培にあたっては、ハウス1棟あたりおおよそ5tほどの大量の水が必要だそうです。きのこ班では各種イベントできのこの販売を行っています。そのイベントに出荷するタイミングを日々の水やりでコントロールしているというところで、長年の経験がものをいう仕事だと感じました。

最後に「クリタケ」の栽培のお話を聞きました。あまり馴染みのない名前ですが、きのこ班も2年ほど前から栽培に取り組んでいるとのこと。栽培方法は、しいたけと同じ原木をヒラタケの原木のように地中にうめて栽培するそうです。天ぷらやフライ、けんちん汁やうどんに入れて美味しく頂けるとのことでした。

一通り敷地内の話をきいたあとは、きのこ班の生いたちについて伺いました。

きのこ班は平成15年2月に自主事業班として発足しました。発足当時は30人近くいてビニールハウスの移築や水道の引き込み・原木の運搬などを人海戦術で行ってきました。



山本さんも発足当時のメンバーですが、高齢などの理由でほとんどの会員が退会され、現在は山本さんを含め2名で活動をしている状態です。そのよ  
うな状況でも活動を続けている理由を尋ねると「自分は自然が好き、人と話すことが大好き。だからこの自然のできのこを育てて、出来たキノコを皆さんに販売する中で多くのお客様と話ができることが嬉しくてこの仕事を続けている。勿論きのこ班に仲間が増え、この喜びを分かち合うことができればなお嬉しいです。」と語ってくれました。

**現在メンバーを募集中**とのことですので自然の中で働いてみたと思われた方、是非一緒に働いてみてはいかがでしょう。80歳を過ぎててもなお元氣な山本さん、お体に気を付けて今後も頑張っていたきたいと思います。

私たちが日頃スーパーなどで手に取るしいたいの大半は「菌床栽培」と言われる、おがくずに米ぬかなどを混ぜて固めて「菌床」に菌を植え付けて



細い木は合掌積み栽培で



短木から出たしいたけ



太い木は短木栽培で



ひらたけ



ひらたけの原木は土に埋めます



## 各委員会活動報告

## 総務委員会

委員長 勝野 隆

当委員会では、毎年実施している会員アンケートの中でも多く意見が寄せられた「会員同士の交流の場が少ない」という意見に応え今年度「シルバー杯マレットゴルフ大会」を企画しました。

当初は11月末に開催予定をしており、50名を超える参加申し込みがありました。あいにくの天候により大会を行うことができず、多くの会員に残念な思いをさせてしまいました。しかし、せつかく企画したマレットゴルフ大会ですので、年度内で実施できないか検討した結果、令和5年3月1日(水)に開催することができました。

また、令和4年度は、地域班交流会を3年ぶりに開催することができました。コロナ禍において、ここ2年の間開催することを見送ってきましたが、各地区正代表出席による「地区・地域班交流会に関する説明会」を開催し、各地区の代表・事務局との協議の結果、今年度は実施可能な地域のみ開催することになりました。例年ですと、毎年1月に開催していましたが、各地域の実情に合わせた開催時期や開催内容等を今後検討していく予定です。

2月には、70歳・75歳・80歳・85歳の会員を対象に「就労意欲調査」を行いました。ご協力ありがとうございます。お寄せいただいた結果を基に、今後の運営に生かしていきたいと思えます。



## 安全・適正就業委員会

委員長 夏目 誠

当委員会は、会員の安全を確保する大切な活動として、今年度委員会で内容を改め、現状に沿ったチェック内容を整えた「安全点検チェックシート」を用い「安全・適正就業・パトロール」を実施しました。効果として、チェックシートを基に各項目で「良・否」を判断し、業務全体の評価として「優・良・可」を決定します。

現在まで訪れた除草作業現場2箇所、剪定作業現場3箇所、清掃作業現場2箇所の全てで「良」以上の評価となりました。このことから、会員一人ひとりが日頃から「安全!」「事故ゼロ!」に向き合い、仲間どうしで意識を高め合った結果と当委員会も頭の下がる思いです。

飛び石事故対策としては、ナイロンコードの使用禁止や防護ネットの設置、熱中症対策で、熱中症アラートの注視や作業前の体調確認などが有効であったかと思えます。しかしながら、それでも「事故ゼロ」に至らないのが現実で「自分は健康。」「自分は大丈夫。」の過信や作業の出来栄えにこだわりの過ぎる故の安全意識の欠如などが要因と考えられます。

次年度は、豊田市シルバー人材センター独自の『安全就業強化月間』を設け、更なる安全対策・健康管理の意識向上に努めたいと思えます。

そして最後に、今年度の目標「前年の事故件数42件を30件以下に!」については、令和5年1月末現在の発生件数は35件に減少。「飛び石事故7件を0件に!」は発生件数1件と激減し、皆さんの努力の成果が結果として現れたことが大変嬉しく、また委員会としても誇らしく思います。

これからも安全・適正就業委員会は、究極の目標「事故ゼロ」を達成すべく、安全点検チェックシートを有効活用したパトロールを継続し、事故現場の検証・事故の要因解析・情報の共有に努め、大きな目標を達成したいと思えますので、皆様のご理解・ご協力を今後とも宜しくお願い致します。家族の幸せのためにも・・・。



各支所へのお問い合わせはお気軽にお電話ください!お待ちしております



## 各委員会活動報告

### 就業開拓委員会

委員長 柴田 正次郎

新型コロナウイルスの感染が収まらない中、就業開拓委員会では感染予防を万全にしながら3つの項目について活動を行いました。

#### ①就業相談会

未就業の会員を対象に、個別に希望職種等の聞き取りと就業へのマッチングを図り、新たな就業へつなげることを目的に、就業相談会を実施しています。

今年度も会員にとって参加しやすい交流館などを会場に、エリアを分けて9月、11月、2月の3回開催することができました。

相談会を通じて就業につながった実績もできました。今後も引き続き開催したいと考えています。

#### ②防草ネット・シート張り講習会

3月に下山区の草刈班を中心に本所地区や各支所地区で受講を希望される会員、及び委員会のメンバーを含め講習会を開催しました。防草ネットは法面や公園・畦畔(あぜ道等)などにネットを張る事により、雑草の生育を抑制し草刈作業の軽減に役立ちます。当センターでは、昨年度から講習会を実施しており、今後継続的に取り組み、会員育成を進めていきます。

#### ③内職交流サロンのプレ開催

今回初めての試みとして、就業開拓委員会と女性部会が中心となり内職交流サロンを開催しました。内容は、簡単な内職体験・就業相談・女性部会によるお楽しみ企画です。サロンに参加することで仲間づくり・健康維持・社会参加の喜びを得て生涯現役で過ごせる居場所づくりを目的に開催しました。今後も引き続き、サロンルームの活用や内職作業の展開を促進します。



### 普及促進委員会

委員長 河合 敏之

当委員会は、シルバー人材センターをより多くの市民の皆様を知って頂くため

#### ①センターの普及啓発に関する事

#### ②センターの広報・PR活動に関する事

#### ③機関紙の作成に関する事

この3つの項目にそった委員会活動を行いました。

PR活動については、コロナウイルスの影響もあり思うように活動できませんでしたが、今年度は特に「機関紙の作成に関する事」に重点を置き、多くの皆様にご覧いただいた広報誌になるよう、掲載記事の内容も協議を重ね、シルバーの行事の記事だけでなく、直接委員が会員の就業場所に足を運び会員の「生の声」を聴き、それを記事にするよう多くの現場にお邪魔させていただきました。

今年度については「自主事業班」「スキップ」とよた(女性部会)を大きく取り上げ多くの皆様に活動内等を知っていただくよう努めました。

また、機関紙につきましては例年4月・10月の年2回発行していましたが、皆様に旬な話題を提供することが難しいため、次年度以降の発刊時期等の検討を現在行っております。

今後も多くの皆様に楽しく読んでいただける広報誌づくり、多くの市民の方の目に留まるPR活動・啓発活動を行っていきたいと思います。行動制限も緩和されつつあります。今年の春からは忙しく活動できると良いですね。



各支所へのお問い合わせはお気軽にお電話ください!お待ちしております



女性部会活動報告

スキップとよた(女性部会)

部会長 神谷 好子

「スキップとよた」の活動が始まり、コロナ対策をしながら女性会員拡大等を目標に令和4年度も以下の活動を行いました。

9月27日には、豊田市福祉センターで、会員と一般市民を対象に、「好印象メイクセミナー」と歩行年齢計・ホコタツチの使い方」の講座を開催し、18名が参加され、マスクをした時の好印象なメイク方法などわかりやすく教えていただき、とても参考になりました。また、歩行年齢計・ホコタツチの説明を聞き、歩数の計測だけでなく、歩く速さで歩行年齢などがわかり、歩き方に気を付けるようになりました。

12月14日は、豊田市福祉就業センターふれあいの家で、会員と一般市民を対象に、「リース作り＆おしゃべり会」を開催、26名の方が参加し、楽しく話をしながらリース作りをしました。参加した会員の皆さんも、豊富な材料の中からバランスや彩りを考え作品作りに取り組み、出来上がった作品に大満足でした。おしゃべり会は、グループに分かれてお茶やお菓子を食べながら色々な話をしながら楽しい時間を過ごすことができました。



2月28日は、豊田市福祉就業センターふれあいの家で会員と一般市民を対象に、「健康寿命を延ばすためのストレッチ＆フラワーベース(花器作り)」を開催しました。ストレッチは、高齢者に多い転倒防止に役立つ簡単な体操でした。また、フラワーベース作りは、ペットボトルを花器にした中に花を活けて家に飾っていただき春を感じていただきました。令和4年度は、会員の親睦を中心に行事を開催し、楽しんで頂きました。会員の皆さん、参加ありがとうございました。令和5年度も、頑張りますのでご協力お願い致します。

一生 囲碁将棋

『囲碁将棋大会』

9月30日、第2回一生クラブ囲碁将棋大会が豊田市老人福祉センター豊寿園(教養棟)にて開催されました。コロナ禍によって第1回大会から2年ぶりとなった今大会は囲碁部門13名、将棋部門6名の会員が参加し、久々の大会に参加会員の皆さんは真剣な面持ちで対局に臨んでいました。

会長の船木さんは「2年ぶりに大会を開催できましてほっとしています。大会を開く意味として日々の練習と違った緊張感をもって臨むことができます。」「高齢になるにつれて、考える習慣が無くなりがちです。このクラブ活動を通して、考える習慣や忍耐力を身に付けたり、コミュニケーションや変化を楽しむ場として活かしていただけたらと思います。経験者だけでなく、初めての方でもご興味のある方はぜひクラブに入っていただきたいです。お待ちしております。」と今後の活動に意欲を示していました。

一生クラブの通常活動は毎月第3木曜日9時～12時に豊田市老人福祉センター豊寿園にて行っております。活動日は変更となる場合がございますのでお問い合わせ下さい。







9月27日(火)豊田市福祉センターにて「好印象メイクセミナー&目指せ、歩行生活年齢若返り」年齢計「ホコタッチ」の使い方セミナー」が開催されました。会場受付ではスキップとよた(女性部会)の方々が黄色いハッピを着てお出迎え。前半の好印象メイクセミナーでは参加者の皆さんは素敵な表情を作り、印象をよくするためのスキンケアや目元、眉の描き方などのテクニクを花王株式会社のビューティスペシャリストの手解きとリモート映像を交えながら学び、終える頃には上手くメイクができたと充実した笑顔があふれていました。

後半は「ホコタッチ」の紹介で、通常の歩行計とは異なり、歩いた結果によって歩行年齢が分かること。月に1度成果シートをワンタッチで印刷ができ、自分の目標が分かります。65歳以上の方は無料で利用できるとのこと。ご興味のある方は(株)こいけやクリエイイト(☎42・6540)までお問い合わせ下さい。



## リースづくり・おしゃべり会

## 女性の集い

12月14日(水)ふれあいの家において、スキップとよた(女性部会)主催のリース作りとおしゃべり会が行われました。

当日は、この日を楽しみにしていた会員さんが早々と訪れ、始まる前から盛り上がりつつありました。リース作りでは、昨年と同じ藁の物とキウイフルーツのツル・芋のツル等大きさも色々あり飾りも多種多様、綿の花・南京はげ・ドライフラワー・常緑樹の枝や葉、折り鶴、その他にも種類も多く準備されていました。黙々と作る人、「上手いかなー!」とこぼす人、接着剤や麻ひも・ビニタイを使い、時に隣にいる人に相談したりして1時間程度で世界に一つだけの素敵なリースを作り上げました。その後、コーヒーや紅茶・お菓子を頂いてテーブルごとでおしゃべりを楽しみました。初対面でもリース作りの間に言葉を交わしていたので、皆さんおしゃべりに花を咲かせてさらに盛り上がりつつありました。

準備に尽力していただいた女性部会の皆さん、楽しい時間をありがとうございました。次回の企画も楽しみにしています。今回は都合で参加できなかったという方、次は是非ご参加ください、もちろん「笑顔」のプレゼントがお持ち帰りできます。





## 配分金支給日(請負)

2023年  
4月28日(金) 2023年  
5月31日(水)2023年  
6月30日(金) 2023年  
7月31日(月)2023年  
8月31日(木) 2023年  
9月29日(金)

## 賃金支給日(派遣)

2023年  
4月25日(火) 2023年  
5月25日(木)2023年  
6月23日(金) 2023年  
7月25日(火)2023年  
8月25日(金) 2023年  
9月25日(月)

## ◆ 訃報 6名

令和5年3月10日現在(敬称略)

梅田茂光 鳥居正人  
安藤勝之 福田貢  
後藤芳紀 荻原孝治

謹んでご冥福をお祈り致します。

T・K 記

昨年75歳となり、後期高齢者の仲間入りを果たしました。「そろそろ終活を始める頃かな？」と、エンディングノートの記事を始めました。その他の家は妻と一緒に考えることとして・・・自分の日々の行動に何時区切りをつけるか悩むところです。

自治区の15年続く体育委員、交流館のお助けボランティア子供たちの登下校の見守り活動を続けていますが、「辞めどき」が見つかりません。

また、自分の健康づくり(趣味ですが)の一環として月数回のゴルフのラウンドやマレットゴルフにも参加しています。あとはシルバーの仕事「山室花はうす」での就業や、フィットネスクラブでの筋トレと週末の家庭菜園(自分たちで食べる分の野菜)と、毎日忙しなく動いているのですが体力的に多少衰えを感じている今日この頃です。いずれも気力・体力と折り合いをつけながら「辞めどき」が見えるまで続けていくかな。

ひとりの言

## 事務局だより

## 『令和5年度分の会費納入はお済みですか?』

令和5年度分の会費振込用紙を送付いたしました。納入がお済みでない方は「振込依頼書」を持って以下のいずれか場所へ行き、納入をお願いいたします。

**納入場所** シルバー本所または各支所、コンビニ、金融機関

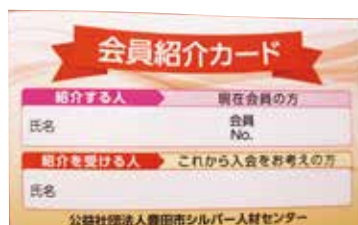
**金額** 2,000円

**納入期限** 4月17日(月)

※「振込依頼書」を必ずお持ちください。

また、シルバー人材センターはまだまだ会員募集中です! 60歳以上の方のご紹介をお待ちしています。紹介した現会員の方、紹介を受けて新規入会された会員の方、双方に粗品の進呈を行っています。会員紹介カードに氏名等を記入の上、紹介を受ける方へお渡しください。紹介を受けた方には、そのカードを持ってシルバー本所または各支所で会員登録をしていただくようお願いいたします。会員紹介についてのお問合せは、シルバー本所または各支所まで。

## 会員募集中! ご紹介者と新規入会会員にプレゼント



ご紹介者のお名前と会員ナンバー  
紹介を受ける方のお名前をご記入下さい。

